

7月23日（日）、本郷川にて生物調査と舟遊びを実施しました！

7月23日（日）、昨年、館長権限予算で整備しました本郷地区用水路の川遊び場にて、本年も川の生き物調査と手作り舟による舟遊びを実施しました。

楠地区市民センター、楠地区まちづくり検討委員会、鈴鹿川たんけんクラブ共催で、環境未来館の協力を得て開催されました。

本郷地区の皆さんの協力を得て整備された川遊び場は、なかなか得難い場所だと思いますので、子ども達の教育の場、遊びの場として活用されることを望むものであります。

今回は、夏休みが始まって間がないことも幸いしたのか、29人の子どもに保護者が加わり、大にぎわいの行事となりました。例年通り最後に、スイカをいただき元気をもらって家路につきました。





子ども達は、たもを使って藻などに隠れた魚をとらえます。これはざりがりかな？



とれたかなーとのぞき込む子ども達、とれてるとうれしいね。



手前は魚取り、奥の方は舟乗りと、事故のないよう市民センター館長は気が抜けません。



鈴鹿川堤防下の用水路は、川幅1、5m程度なので漕ぎすぎも思うにまかせません。



今回の行事が前回と異なるのは、まちづくりの皆さんによるかき氷のサービスです。行列ができる人気で子どもから大人まで涼をとることができました。



みんなで採った魚を集めました。始めの班と後の班で魚の採れ方に差が出来てしまったのは次回工夫が要りますね。

